

セルフメディケーションについて

(自分の健康は自分で守る)

【答】医療、介護、予防等一体的支援へ

栗崎 「健康サポート薬局（地域住民の健康を支援する薬局）」制度が開始されます。予防社会づくりに町は制度を活用する予定がありますか。

みができるように努めます。

セルフメディケーションについては、住民の住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に支援できるような地域包括ケアシ

テム、この健康サポート薬局の活用も含めて十分考えていきたい。



セルフメディケーション

町長 健康サポート薬局は、薬局の基本的機能に加えて、地域住民による主体的な健康の保持、増進を積極的に支援する機能を備えていることが必要で、その推進に向けた取り組み

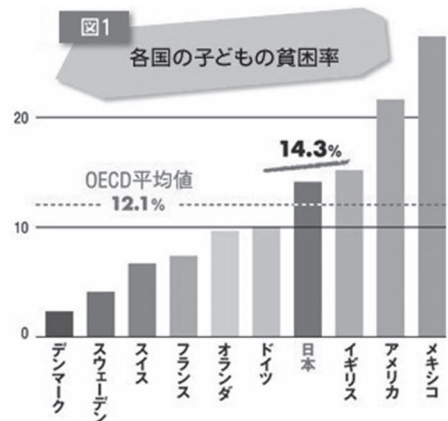


栗崎 千代松 議員

矢吹町の未来を担う子供応援について

【答】子どもの貧困リスクの低減に取り組む

栗崎 子供の貧困を考えるシンポジウム、講演会が開催されたり、家族と一緒に夕食をとれない小、中学生のための子ども食堂の取り組みがあります。子どもの貧困とはどんな状況を指し、矢吹町の子ども達の貧困状況は把握できているのか。



栗崎 子供の貧困を考えるシンポジウム、講演会が開催されたり、家族と一緒に夕食をとれない小、中学生のための子ども食堂の取り組みがあります。子どもの貧困とはどんな状況を指し、矢吹町の子ども達の貧困状況は把握できているのか。

教育長 子供の貧困を、平均的な所得の半分を下回る世帯、ひとり親の世帯、就学援助を受けている世帯、幼稚園保育料の低所得階層世帯の他、様々な課題を抱えた子供とその家庭の背景に、貧困が潜んでいることを認識し、貧困状況を把握するための実態調査、ヒヤリング調査を実施し現在集計中です。

取り組みとしては、貧困の世代間連鎖を断ち切ることを目指し、貧困問題を子供の育つ環境全般の問題と捉え、課題解決、貧困リスクの低減に取り組めます。経済支援に関し、児童手当、児童扶養手当等の生活の経済的支援を引き続き実施します。